

産業部

災害の種別名称					発生日時	年 月 日	午前・後 時 分	発生場所	
部長	副部長	班長	副班長	班 員	調 査	年 月 日	調査者職氏名		印
					作 成	年 月 日			

項目	被害区分	数 量	備 考													被害額 (千円)	復旧額 (千円)	適用	整理 番号			
農業関係被害	田	流失埋没	箇所 ha																			
		冠水	箇所 ha																			
		きれつ	箇所 ha																			
		陥没	箇所 ha																			
			箇所 ha																			
	畑	流失埋没	箇所 ha																			
		冠水	箇所 ha																			
		きれつ	箇所 ha																			
		陥没	箇所 ha																			
			箇所 ha																			
	農作物	作物名	面積	被害種類		備 考																
	農業用施設	施設種別 *①	内 訳 *②										備 考 *④								情報元	
			耕種関係		畜産関係		蚕糸関係		園芸関係		その他		合計	左の内訳（棟数）*③			内作物被害の有無					
		棟数	被害額	棟数	被害額	棟数	被害額	棟数	被害額	棟数	被害額	棟数	小破	中破	大破							
計																						
合 計																						

記入要領

- 注) *① : パイプハウス、鉄骨ハウス等の種別ごとにまとめる。
- *② : 「耕種関係」とは、水陸稲、麦類、雑穀、芋類、豆類等の保管、農耕等に供する施設をいう。
: 「園芸関係」には、工芸作物（たばこ、いぐさ、茶等）関係施設を含む。
: 用途が複数の施設については、その主たる用途の欄に記入する。
- *③ : 「小破」とは、30%未満の被害でビニール破損等。
: 「中破」とは、30%以上70%未満の被害のもの。
: 「大破」とは、被害程度が70%以上のもの。
- *④ : 備考の欄には主な内作物名を記入する。
- 【その他】 1 パイプハウス等の被害額算定は、「パイプハウス等の設置面積（投影面積：㎡）」×㎡当たり単価（農産園芸課算出）とする。
- ① 「小破」＝「パイプハウス等の設置面積（投影面積：㎡）」×（算定額）：ビニールの破損等の被害でビニール資材費を計上
- ② 「中破」＝「パイプハウス等の設置面積（投影面積：㎡）」×（算定額）／2：パイプハウスの標準価格の1／2計上
- ③ 「大破」＝「パイプハウス等の設置面積（投影面積：㎡）」×（算定額）：パイプハウスの標準価格
※（算定額）については、県の基準を準用する。
- ④ 鉄骨柱の破損や、被覆材がガラス材であるような場合は、上記算定方法によらず、柱の復旧費やガラスの破損枚数分の被害額算定を行う。